

防災講演会「最近の自然災害から学ぶこと」において、下記の2テーマについてライブ配信します。

前半のテーマは、「新潟県の土砂災害：弱い地盤と雪・雨・地震」です。土砂災害の多い山地・丘陵の地盤はどんな地層や土でできているのか。雪解け水や雨水、地震はどのように斜面の地盤に作用して、土砂災害の発生につながるのか。このような疑問にお答えし、さらに、土砂災害から身を守る方法についても解説します。後半では、「吹雪による視程障害：北海道東部での野外観測から学ぶこと」についてです。吹雪による視程障害は、広域な交通障害を引き起こしています。本講演では、北海道東部で取り組んだ吹雪の野外観測について紹介し、観測データから吹雪の特徴と視程予測の難しさを学びます。

前半

## 新潟県の土砂災害

～弱い地盤と雪・雨・地震～

渡部 直喜

(新潟大学 災害・復興科学研究所)

後半

## 吹雪による視程障害

北海道東部での野外観測から学ぶこと

新屋 啓文

(新潟大学 研究推進機構)



撮影：新潟県

オンライン  
開催  
(Zoom利用)

日時

2020年10月17日(土)  
13:30～14:30

定員

オンライン(Zoom)参加300名

参加費無料

※参加費は無料ですがオンライン参加者は、インターネットに接続する費用は参加者で負担して下さい。

どなたでもご参加いただけます。  
定員になり次第締め切らせていただきます。

## 参加申込

申込締切：2020年10月14日(水) 12時まで

メールにて、新潟大学災害・復興科学研究所 [nhdr\\_office@gs.niigata-u.ac.jp](mailto:nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp) まで、申し込んでください。

メールの件名：防災講演会2020

メールの本文にて、お名前、ご所属、職名(学生の方は学年)をお願いいたします(個人情報は本件以外に使用しません)。

申し込みのあったオンライン参加者へは、オンライン接続(Zoom)に関する情報を返信します。

「最近の自然災害から学ぶこと」